

tomica
LIMITED VINTAGE1/64
SCALE

エンジンフード開閉、エンジン再現

TLVのディーノに新仕様が登場

LV ディーノ 246 GT (1971) 赤↓



1/64スケールダイキャスト製ミニカー(塗装組立済)

オープンパッケージ

パッケージサイズ: W115mm × H100mm × D46mm

原産地: 中国 重量: 約110g

版権元商品化許諾申請済

※写真は試作品です。実際の製品仕様とは異なる場合があります。

●ここが見どころ●

- ①ディーノに新仕様が登場
- ②エンジンフード開閉可能
- ③1971年式の仕様を再現

●ご注意●

本製品は国内販売のみとさせていただいております
ので、ご了承ください。

※サイドミラーはユーザー取り付けパーツです

1960年代末に生産開始されたフェラーリ初のミッドシップカー、ディーノGT。それまでのフェラーリよりも小さな6気筒エンジンを載せた小型フェラーリは、早逝したエンツォ・フェラーリの息子アルフレードが生前6気筒エンジンを開発していましたから、彼の愛称ディーノと名付けられました。1972年には脱着式ルーフを持つディーノ246GTSが追加されました。

Produced under license of Ferrari S.p.A. The name FERRARI, the PRANCING HORSE device, all associated logos and distinctive designs, including the design of Ferrari cars, are property of Ferrari S.p.A.

Produced under license of M.C.G.: Maisto and Bburago.

TLVとしては2019年に発売以来、好評をいただいているディーノに新仕様が登場。エンジンフードを開閉式とし、V型6気筒エンジンを確認できます。実車は生産期間内のマイナーチェンジにより数タイプに分類できますが、今回は1971年末に登場した通称Type Eを製品化します。前後バンパー形状、トランクリッド上のナンバー灯位置など、細部の変化を再現しました。今回も、フェラーリのコレクションに欠かせないモデルといえるでしょう。

【文責:トミーテック】

TLVで巡る自動車の歴史